

説明会Q&A

No	カテゴリ	質問	回答
1	課題募集について	課題応募では連名や複数法人での応募は可能ですか？	連名や複数法人で協力して応募することは可能です。ただし、連携する法人同士での情報の取り扱いなどについては、応募者側で整理・調整のうえ、ご応募いただけますと幸いです。
2	課題募集について	課題WGのメンバーはどのようなメンバーですか？	量子専門家および各課題領域の専門家を事務局にて選出し、ワーキンググループ（WG）を構成します。また、課題の背景や内容を詳細に把握し議論するため、課題応募者に対して情報提供やWGへの参加を依頼する可能性があります。
3	課題募集について	課題応募のため、提出した情報は、秘密情報として取り扱われますか？	外部への開示を予定していない情報は、課題応募に含めないようにしてください。提出いただいた情報は課題WGに共有される予定です。情報の流出による損失については、事務局は責任を負いかねますので、ご了承ください。なお、課題の精緻化や解決案検討のために必要な機密情報を提供いただける場合には「秘密保持下で提供可能な機密情報がある旨」および「機密情報概要」を課題応募にご記載ください。事務局にて提供方法を検討いたします。
4	課題募集について	課題募集において、提供するデータや情報について教えてください。	応募いただいた課題を専門家によるワーキンググループでコンテスト課題に落とし込む際、具体的なデータや課題内容が必要となるため、記載欄を設けています。また、研究開発を進める上で必要となる課題データや知見情報を提供いただくことで、課題解決を検討する方々の関心を引き、研究開発を加速させるための材料としたいと考えています。そのため、データや情報の提供可否をお伺いしています。
5	課題募集について	課題募集での選考結果は通知されますか？	課題公表前に課題WGの議論状況をお知らせする予定はなく、課題の選定結果は、2025年3月に課題を公表することで通知とさせていただきます。12月13日以降に提出された課題については解決案募集以降に追加課題として公表することを予定しています。なお、追加課題とは解決案募集以降に公表する課題であり、成果物募集に向けた研究開発および本事業外での研究開発に活用いただくことを想定しています。
6	課題募集・教育プログラムについて	応募申請書にページ数の制限はありますか？	ページ数の制限はありません。ただし、ファイル容量は10MB以下とさせていただきます。
7	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムに参加するための前提知識は何ですか？	本プログラムに参加するためには、線形代数とプログラミングの基礎知識があることが望ましいです。 ・線形代数の基礎知識：大学での線形代数の基礎講義を履修し、線形空間や線形演算子（随伴演算子、固有値と固有ベクトル、線形演算子のクラス、スペクトル分解定理など）を理解していることを前提としています。 ・プログラミングの基礎知識：変数や関数の概念を理解しており、簡単なコード（例：Pythonにおけるif文やforループなど）を読んで理解できるレベルを想定しています。
8	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムの参加にかかる費用はありますか？	学習環境および教材の利用にあたり、以下のものを応募者自身でご用意いただく必要があります。 ・インターネット環境および電子デバイス：ブラウザの閲覧、プログラミング、Web会議が可能な安定したインターネット環境と、PCやタブレット端末などの電子デバイスが必要です。これらは各自でご用意ください。なおプログラミングはブラウザベースで実行いただくことを想定しています。 ・交通費：対面でのプログラムに参加する場合、交通費は自己負担となります。
9	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムはオンサイト/オンラインどちらで開催する予定ですか？	自己学習プログラムはすべてオンラインで行います。講義についてはオンラインとオンサイトのハイブリッド開催を検討しています。遠方からの参加も考慮し、オンラインで参加可能なプログラムとする予定です。なお、オンサイトでの講義は東京都内にて実施予定です。
10	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムのためにどの程度の時間確保が必要ですか？	参加者の習熟度に応じて、講義が始まる1月中旬までの間に各自のペースで約20時間の自習を行っていただくことを想定しています。講義は現時点で、平日18時以降に週1回、2時間のセッションを全11回程度実施する予定です。
11	教育プログラム参加者募集について	予習とは何を行う前に学習する内容ですか？	講義の内容を事前に学習していただく予定です。
12	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムの詳細はいつ公開予定ですか？	カリキュラムの内容など教育プログラムの詳細は、12月上旬に専用サイトにて公開する予定です。
13	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムへの応募は個人単位ですか？	教育プログラムは個人単位での応募となります。
14	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムへ参加する人数に企業単位での制限はありますか？	現時点では、企業単位での人数制限はありません。ただし、教育プログラム全体での人数制限があるため、応募者数とその制限を超えた場合には、個別にご相談させていただく可能性があります。
15	教育プログラム参加者募集について	教育プログラム参加において、会社として必要な手続き（秘密保持契約や知財関連契約など）はありますか？	教育プログラムにおいて、会社としての手続きを求める予定はありません。
16	教育プログラム参加者募集について	勤務時間外での受講を想定している場合、所属組織への承認手続きは必要ですか？	所属組織の方針に従ってください。事務局としては、所属組織での承認確認を行う予定はありません。
17	教育プログラム参加者募集について	プログラミング経験がなく、量子コンピュータ分野での学習経験がない人でも教育プログラムへの参加は可能ですか？	日本の法人（会社、大学等）に所属する方、または日本国籍の方であれば、参加が可能です。是非ご参加をご検討ください。ただし、本プログラムは線形代数およびプログラミングの基礎知識を前提としており、原則として日本語で行われる点にご留意ください。
18	教育プログラム参加者募集について	教育プログラム参加後の解決案募集や成果物募集への応募は必須ですか？	教育プログラムで学習した内容を活用する絶好の機会として、解決案募集や成果物募集への応募を前提にご検討ください。これらの募集には、チームを作って共同で応募することも可能です。
19	教育プログラム参加者募集について	教育プログラム受講後に回答するアンケートの分量はどの程度ですか？	多くの設問を想定しておらず、教育プログラムの良かった点や今後の改善点などを何う程度の内容を予定しています。
20	教育プログラム参加者募集について	教育プログラムの教材を一般公開する予定はありますか？	教育プログラムの予習に活用する教材は一般公開されているものを中心に活用する予定です。講義資料は現時点では一般公開することは想定しておりません。
21	解決案募集について	課題募集・教育プログラム募集に参加した人は解決案募集で優先的に採用されますか？	課題募集や教育プログラムに参加した方が、解決案募集において優先・優遇されたりすることはありません。解決案募集では、提出いただいた解決案を評価し、スクリーニングを行う予定です。
22	解決案募集について	量子コンピュータ実機へのアクセスは無償で提供されますか？	解決案募集において、課題解決に向けた優れた解決案やアイデアを応募していただき、スクリーニングを通過された方には、無償で量子コンピュータの利用環境を提供する予定です。
23	解決案募集について	研究開発で提供される量子コンピュータは決まっていますか？	現時点では、提供する量子コンピュータは確定しておりませんが、産総研様で整備されているG-QUATを提供することを想定しています。その他の量子コンピュータ等の詳細は決まり次第、専用サイトで公開する予定です。
24	解決案募集について	提供される量子コンピュータは実施者が任意に選択し、使用することが可能ですか？	事務局から提供する量子コンピュータの中から、選択いただくことを想定しております。なお、解決案の内容上、事務局から使用する量子コンピュータを推奨することがあります。
25	解決案募集・成果物募集について	解決案募集、成果物募集はいつから募集予定ですか？また、解決案募集、成果物募集についての説明会は予定していますか？	解決案募集は2025年3月頃、成果物募集は2026年5月頃の募集を予定しています。解決案募集・成果物募集に関する説明会を2025年3月頃に行うことを予定しています。
26	解決案募集・成果物募集について	解決案募集、成果物募集では連名や複数法人での応募は可能ですか？	解決案提示や研究開発の実施者は個人でも応募可能です。また、連名やグループでの応募も可能です。
27	成果物募集について	成果物募集の前提となっている自前環境とは何を指していますか？	成果物募集に参加可能である「量子ソフト技術者（自前環境）」の「自前環境」とは、量子コンピュータ環境を指しています。
28	成果物募集について	成果物の審査基準について教えてください。	様々な観点からの審査および選定することを検討しています。来年3月の解決案募集時に審査基準も合わせて、ご案内する予定です。
29	成果物募集について	量子計算機シミュレータのみを利用した成果物の提出も可能ですか？	量子計算機シミュレータのみを利用した成果物も提出いただくことは可能です。